

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 島根県出雲市
 本事業の担当部署名 総合政策部縁結び定住課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名	縁結びプロジェクト推進事業(イベント・セミナー)				新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	平成25年度		
総事業費(A)(円)	565,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	30,000	差引額(A-B)(円)	535,000		
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	565,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	100,000	0	0	70,000	30,000	25,000
	対象経費支出予定額	100,000	0	0	70,000	30,000	25,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計	
	総事業費	300,000	40,000	0	0	565,000	
対象経費支出予定額	300,000	40,000	0	0	565,000		
対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 「出雲市まち・ひと・しごと創生第2期総合戦略」の人口ビジョンにおいて、本市がめざす令和12年(2030)の合計特殊出生率を2.1と設定している。「出雲で縁を結び、子育てしていく希望をかなえる」ことを目指し、結婚支援、妊娠・出産・子育てへの切れ目のない支援に力を入れている。国や県と比べて婚姻率や合計特殊出生率は良いものの、晩婚化・非婚化は進んでおり、その対策として、出会いの場の創出、結婚支援対策に取り組んでいる。</p> <p><本個別事業の位置付け> 出雲市では平成24年度に「新たな出雲の國づくり計画“出雲未来図”」を策定し、定住人口キープ17万人プロジェクトの新たなチャレンジとして、「縁結びプロジェクト(男女の出会いの場創出、結婚支援)」を盛り込んだ(平成25年度から事業実施)。婚活サポートマネジャー1名を常時配置し、女性からの相談対応や婚活イベント等の企画・運営、島根はっぴこーでいねーたー(※)との連携等、婚活関連事業を通年で行っている。 ※結婚を望む男女を支援するボランティア団体(以下「はっぴこ」という)</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	婚活イベント	イベントでは、グループに分かれての共同作業やゲーム、1対1トークなどを実施し、マッチング(告白タイム)又は気に入った異性参加者へ自身のプロフィールカード(連絡先等を記入)をスタッフ経由で渡し、好意を伝えることができる。また、はっぴこによる結婚相談や活動紹介コーナーを設置するイベントを増やし、ステップアップを図る。広域連携イベントについては、顔見知りに出会いにくい安心感や費用負担による事業規模の拡大などのメリットが見込めるため、積極的に連携を図っていく。なお、最終的にカップル成立に至った参加者はリアルでのデート機会を、カップルになれなかった参加者にはセミナーやリアルパーティー等の機会を提供することでアフターフォローしていく。 ●R8年度実施計画回数:4回(市単独2回、広域2回) ●参加予定者数(定員)128名 ・市単:48名(男女各12名×2回) ・広域:80名(男女各20名×2回) ※スキルアップセミナーや、はっぴこによる結婚相談を可能な限り併せて実施することで有機的連携を図る。				
	2	スキルアップセミナー、婚活支援者セミナー	スキルアップセミナー 「異性に好かれる」「婚活に役立つ」ための外見・内面のセンスやスキルを身につけるセミナー。服装やメイク(女性)、コミュニケーション術、デートテクニックなどを学ぶ講座などを想定。R8年度は個別の指導時間を設けるなど内容のステップアップを図る。 ●R8年度実施計画回数:3回 ●参加予定者数(定員)88名 ・市単:48名(男女各12名×2回) ・広域:40名(男女各20名×1回) 婚活支援者セミナー 独身者の親や結婚相談員(はっぴこ)等を対象としたセミナー。結婚相談での悩みや困りごとへのアドバイス、スキルアップを目的とする。また、R4実施分からは受講対象者は出雲市内だけでなく、広域での連携を見据え、近隣地域へも拡大している。合わせて開催している、はっぴこによる結婚相談や活動紹介コーナーの回数を増やし、ステップアップを図る。 ●R8年度実施計画回数:1回 ●参加予定者数(定員):50名				
	3	はっぴこによる結婚相談(イベントに合わせて実施)	はっぴこによる定例結婚相談会はセンターの運営事業として実施しているが、これとは別に婚活イベントにあわせて結婚相談会を実施する。結婚相談としての機能はもちろんのこと、フリートーク時間に異性と話をすることができない(ボツンとしている)参加者がいないようにするための配慮も兼ねる。 ●R8年度実施計画回数:2回 ●結婚相談(イベントやセミナー後の)はっぴこ相談・登録)予定者数:8人(男女各2名×2回)				
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 出雲はっぴこ相談員の減少 ・はっぴこ活動周知の強化(広報誌でのPR、婚活イベントやスキルアップセミナー、独身者の親御様・支援者向けセミナー等での相談会の開催、チラシ配布など) 婚活イベントに毎回参加するもののマッチングできない方(特に男性)が非常に多く、フォローする取組が必要 ・個別指導型のスキルアップセミナーの実施 ・婚活イベントでのはっぴこ登録コーナーの拡大</p>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
		婚活イベントカップル成立率		%	40 (R11年度)
	婚活イベントでカップルになった人数		人	48 (R11年度)	38 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.52 (R6年)	
	婚姻件数		件	585 (R6年)	
	婚姻率			3.52 (R6年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	婚活イベント参加者の人数	人	120 (R8年度)	115 (R6年度)
	②	スキルアップセミナー参加者の人数	人	50 (R8年度)	45 (R6年度)
	③	結婚支援者セミナー参加者の人数	人	50 (R8年度)	42 (R6年度)
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	98.0 (R8年度)	97.3 (R6年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%		
	④	婚活イベントカップル率	%	35.0 (R8年度)	33.0 (R6年度)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					